

平成29年度

ひびきの小学校 スクールプラン

Hlbikino Elementary School

School Plan 2017

concept : 「ひびき合い」のある、学術研究都市の中心としての学校

- ・人と人（子どもと子ども、子どもと先生）との心が「ひびき合う」学校を目指します。
- ・学校、家庭、地域の教育力が「ひびき合う」開かれた学校を目指します。
- ・幼稚園から大学までの学びが「ひびき合う」学術研究都市としての学校を目指します。

学校教育目標：徳・知・体がバランスよく「ひびき合う」子どもを育みます。

「思いやりの心を持ち、自ら学び考える、心身ともに健康な子どもの育成」

徳

やさしく

知

かしこく

体

たくましく



【校章】 design concept : 学術とサクラ

- ・サクラの花・・・まちの美しさと、緑輝く自然環境
- ・万年筆・・・学術研究都市に位置する学校（学業への期待）
- ・中央のライン・・・子ども達のぶれない心の軸（芯のある人への成長）



北九州市立ひびきの小学校

〒808-0131

北九州市若松区大字塩屋739番地3

徳

思いやりの心をもった子どもを育てます。

豊かな心

- ① いじめ問題は「どこの学校・学級でも起こりうるもの」として、全職員が「いじめは人間として絶対に許さない」という認識に立ち、子どものサインを見逃しません。
- ② 「心のバリアフリー事業」の推進校として、小池特別支援学校と連携し、全校体制で事業（風船バレーボール大会に向けた取組）を推進します。
- ③ 「人権教育教材集『新版 いのち』」や「北九州子どもつながりプログラム」を年間指導計画に位置付け、計画的に人権教育を推進します。
- ④ 学術研究都市に位置する利点を生かし、大学との交流、幼稚園との交流、市民センターとの交流を通して、キャリア教育を推進します。
- ⑤ 学級活動や帰りの会などで「友達のよいところみつけ」を行うなど、互いを認め合いほめ合う取組を通して、子どもの自尊感情を高めます。

知

自ら学び考える子どもを育てます。

確かな学び

- ① 学力・体力向上アクションプラン（学力向上）について共通理解し、全職員で子どもの学力向上を目指します。
- ② 「『わかる授業づくり』5つのポイント」を共通理解し、「わかる授業」の実現に向けた授業改善のための互見授業を行います。
- ③ 全校統一の学習過程「ひびきの授業モデル（つかむ・考える・深める・まとめる）」を共通理解し、どの学級でも質の高い授業を展開します。
- ④ 時間割に補充学習のための時間「ひびきのタイム」を設定し、全ての子どもの学力向上に努めます。また、自学ノートを活用して自主的な家庭学習の充実を図ります。
- ⑤ 英語教育リーディングスクール（教育委員会が市内4校を指定）として、先導的・先進的な体制づくり（時間割の工夫）や指導方法の開発を行います。

体

心身ともに健康な子どもを育てます。

健やかな心身

- ① 学力・体力向上アクションプラン（体力向上）について共通理解し、全職員で子どもの体力向上を目指します。
- ② 体力・運動能力、運動習慣等調査や新体力テストの結果分析を基に、子どもの課題となる項目（内容）の解決に向けた手だてを講じます。
- ③ 一校一取組として、子どもの実態に応じた年間を通した運動を設定し、実施します。運動の内容は、福岡県が実施する「スポコン広場」の内容等を参考に選定します。
- ④ 体育の学習における「めあて・ねらい」を大切に、授業のはじめに必ず授業目標を提示します。
- ⑤ 家庭・地域と連携し、生活習慣（「早寝・早起き・朝ごはん」「ケータイ・スマホ夜10時オフ」）・運動習慣（「する・見る・話す」機会づくり）の確立を目指します。

平成29年度 スクールプラン達成のための数値目標（指標）

徳

思いやりの心をもった子どもを育てます。

※ 昨年度の実績がないため、近隣校の結果や北九州市の平均を基に、指標を決めています。

＜全国学力状況調査・北九州市学力調査＞の児童質問紙において、肯定的な回答をした子どもの割合（以下■）

- 「自分には、よいところがあると思うか。」・・・ 85%以上
- 「将来の夢や目標をもっているか。」・・・ 85%以上
- 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思うか。」
・・・ 95%以上
- 大学との交流、幼稚園との交流、市民センター（地域）
との交流を行った回数 ・・・ 各学級1回以上

豊かな心

知

自ら学び考える子どもを育てます。

- 「授業の中で目標が示されていたと思うか。授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思うか。」・・・ 各85%以上
 - 「話し合い活動を通じて、考えを深めたり、広げたりすることができていると思うか。」・・・ 75%以上
 - 「先生は、分かるまで教えてくれるか。」・・・ 70%以上
 - 「家で、自分で計画を立てて勉強をしているか。」・・・ 55%以上
- ＜学校独自アンケート＞において、肯定的な回答をした教員の割合
- 「英語教育リーディングスクールの推進に努めたか。」 80%以上
 - 「学力向上に向けて組織的に取り組めたか。」・・・ 70%以上

確かな学び

体

心身ともに健康な子どもを育てます。

- 「ふだんの体育の授業では、授業のはじめに授業の目標（めあて・ねらい）が示されているか。」・・・ 80%以上
 - 「体育の授業は楽しいか。」・・・ 90%以上
 - 「学校の体育の授業時間以外でも運動やスポーツを行っているか。」
・・・ 90%以上
 - 「家の人から運動やスポーツを積極的に行うことをすすめられることがあるか。」・・・ 55%以上
- ＜学校独自アンケート＞において、肯定的な回答をした教員の割合
- 「一校一取組を決め、年間を通して、週1回全校で取り組んだ回数の割合」 ・・・ 80%以上

健やかな心身

ひびきの小学校校歌

ひびきの小学校校歌
「その名ひびきの」

作詞・作曲 富永 裕輔

緑かがやく学びの丘に
明るい声が 今日も響き合う
心ひとつに 羽ばたく空に
太陽の光 見守る帆柱
新しい時代が ここに始まる
その名ひびきの
我が母校 その名ひびきの

歴史伝える 江川のほとり
元氣な声が 今日も響き合う
命ゆたかに 育む海は
夢を世界へ つなぐ響灘
新しい故郷 笑顔広がる
その名ひびきの
我が母校 その名ひびきの

未来を築く 学研都市に
優しい声が 今日も響き合う
勇気を胸に さしのべる愛
希望の風が つつお舟尾山
新しい自分と 友達がいる
その名ひびきの
我が母校 その名ひびきの

校歌の製作者

富永 裕輔氏（シンガーソングライター、北九州市文化大使）

北九州市出身。NHK 北九州放送局80周年事業 きたきゅうのうた
グランプリ受賞曲「ひまわりの花」、福岡県アジア交流イメージソング
「亜細亜の夢追い人」等、多くのタイアップソングを制作。作詞作曲の
「明日への翼」が北九州市人権教育教材集「新版 いのち」に掲載。

北九州市や各地の小学校・中学校・高校でも数多くのコンサートを開
催、夢に関する特別授業も行っている。



ひびきの小学校の特徴

大規模な宅地開発により、光貞小学校の児童数が増加しました。教室の不足や学校行事の運営面での課題を解消し、教育環境を整備するため、「ひびきの小学校」が新設されました。現在は高須小学校の通学区域となっている地域も含めた、学研地区全体を通学区域とすることにより、地域が一つのコミュニティとして機能できるようにしています。

- ◇ 北九州市における15年ぶりの新設校
- ◇ 「小学校」「市民センター」「放課後児童クラブ」が一体化した施設（北九州市初）
- ◇ 開校時の児童数981名、普通学級30学級、特別支援学級2学級
- ◇ 平成29年4月8日開校